



ボッシュ、子どもたちの創作活動および教育機会を支援

渋谷区神南ネウボラ子育て支援センター内アトリエに廃材を提供
ボッシュ株式会社

2021年08月12日

▶ ボッシュ、製造現場から生じる廃材（アルミ角材や緩衝材）をアート素材として提供 ▶ アトリエにて、子どもたちが遊び・学びながら廃材を使った創作活動に取り組むというコンセプトに賛同 ▶ 渋谷区に拠点を置く企業として、渋谷区の地域コミュニティの活性化や次世代の教育機会に貢献



ボッシュ株式会社（本社：東京都渋谷区）は2021年8月にオープンする渋谷区神南ネウボラ子育て支援センター（通称：coしづや）内のアトリエに、日本のボッシュ・グループの製造現場で発生する廃材を提供し、廃材を使った子どもたちの創作活動および教育機会を支援します。

coしづやは、こどもたちが創作活動を深めるアトリエや、子育てひろば、コミュニティカフェなどを構え、新しい地域子育て支援の場としての役割が期待されています。ボッシュはcoしづや内2階のアトリエにおいて、子どもたちが遊び・学びながら廃材を使った創作活動に取り組むというコンセプトに賛同し、製造現場から生じるアルミ角材や緩衝材などの廃材を、アート素材として提供します。なお、子どもたちの安全性を最優先し、危害を与える恐れのない素材のみの提供とし、必要に応じて

加工後に提供する場合もあります。

ボッシュ株式会社の代表取締役社長クラウス・メーダーは、「サステイナブルな社会の実現において、クライメートニュートラルはグローバルで取り組まなければならない喫緊の課題であり、余剰資材の削減やリサイクルも重要な取り組みの一部です。子どもたちが創造性を育みながら、捨てられてしまう不要なものが価値あるものになる可能性があることを学ぶことのできるアトリエを支援できることを、大変嬉しく思います」と、述べています。

ボッシュは、2017年に渋谷区と相互協力のもと地域社会の課題解決に取り組む包括連携協定「シブヤ・ソーシャル・アクションパートナー協定（S-SAP協定）」を締結しています。以来、[ボッシュの電動工具を活用した落書きを消す活動](#)や渋谷に縁のあるゲストを迎えてのイベントの実施を含め、地域のニーズに即した社会貢献活動を継続して実施しています。今回のアトリエへの支援も、渋谷区に拠点を置く企業としてその理念に共感し、実現するものです。

ボッシュ・グループでは、経済的、環境的、社会的に責任ある行動を通じて人々の生活の質向上に貢献し、現在と将来の世代が繁栄できる環境を確保したいと考えています。クライメートニュートラルはその取り組みの一環で、2020年から全世界で400以上の拠点でクライメートニュートラルを達成しており、2030年までにサプライヤーから顧客に至るまでのサプライチェーン全体（Scope3）で15%の排出量削減（2018年度比）を目指しています。また、企業の社会的責任として、次世代を担う子どもたちや若者の教育にも注力しています。

【coしぶやについて】

所在地：	東京都渋谷区宇田川町5-6 2階・3階
開設日：	2021年8月2日（月）
開館時間：	9時～17時（休館日：火曜午後、土曜、祝日）
施設機能：	子育て相談、子育てひろば、プレイグラウンド、アトリエ、短期緊急保育、カフェ等
運営：	まちの研究所株式会社
運営サポート：	ナチュラルスマイルジャパン株式会社
協力パートナー：	株式会社良品計画

日本のボッシュ・グループ概要

日本のボッシュはボッシュ(株)、ボッシュ・レックスロス(株)、その他の関係会社から構成されます。ボッシュ(株)は自動車用パーツの開発、製造、販売そしてサービスの業務を展開し、また自動車用補修パーツや電動工具も取り扱っています。ボッシュ・レックスロスは油圧機器事業、FAモジュールコンポーネントやその他のシステムの開発と生産を行い、日本の産業機器技術に貢献しています。さらにボッシュセキュリティシステムズ株式会社は、人命や建築物、財産などを守る製品とソリューションの提供を主要な事業としています。2020年の日本のボッシュ・グループの第三者連結売上高は約2,690億円で、従業員数は約6,500人です。

世界のボッシュ・グループ概要

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2020年の従業員数は約39万5,000人（2020年12月31日現在）、売上高は715億ユーロ（約8.7兆円*）を計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの4事業セクター体制で運営しています。ボッシュはIoTテクノロジーのリーディングプロバイダーとして、スマートホーム、インダストリー4.0さらにコネクテッドモビリティに関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュは、サステイナブル、安全かつ魅力的なモビリティを追求しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループは、AI（人工知能）を搭載する、もしくはAIが開発・製造に関わった製品を提供することで、コネクテッドライフを円滑にすることを戦略目標に掲げています。ボッシュは、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」-人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbHとその子会社440社、世界約60カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売／サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュは2020年第一四半期に、世界400超の拠点でカーボンニュートラルを達成しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界129の拠点で約7.3万人の従業員が研究開発に、そのうち約3.4万人がソフトウェアエンジニアリングに携わっています。

*2020年の為替平均レート、1ユーロ＝121.8458円で計算